

ブラジル税関のストライキ状況

Updated : 2012/7/31

エリア	場所	更新日	内容
サンパウロ	サントス港税関	7月27日	27日は通常通りの対応 今週は7/31, 8/1&2日の3日間はストライキ、7/30, 8/3が通常対応になる予定 ストライキ中は書類検査/現品検査に対応する税関士としない税関士がいるなど、対応はまちまち(グリーン以外許可は一切出されていない) ANVISA(厚生省-検疫)の職員もストライキに入っており、Santos / Itajai港はストで停止。Recifie港がスローワーク中
	VCP空港	7月27日	スローワーク中。グリーンサインは搬出されている。 書類/現品検査は実施するが、同日に許可を出さない状況で各担当の税関士により対応が異なる (税関士によっては15日から20日かかっている状態) 輸出通関は書類の受付が3日間遅れ、グリーンは輸出許可⇒搬出。 これまでの滞貨で貨物ハンドリングの能率が低下している
	GRU空港	7月27日	スローワーク中。グリーンサインは搬出されている。 書類/現品検査は実施するが同日に許可を出さない状況で検査後10日後に許可を出している状況 保税輸送に関して、グリーンサインは搬出されているが、現品検査は検査より3日後に許可を出している 輸出通関のグリーンは輸出許可⇒搬出。 書類/現品検査はスローワークの為、許可が遅れている
	内陸保税倉庫	7月27日	グリーンサインは搬出されている 保税輸送貨物の受け入れに時間を要しており、入庫の登録は実入庫日の翌日に登録されている (検査までに時間がかかる理由として組合が乗り込み許可を出さないように監視している為)
	Cragea)	7月27日	書類/現品検査は検査の2日後に許可を出している
	Dry Port)	7月27日	書類/現品検査は検査の3日後に許可を出している
	Aurora)	7月27日	書類/現品検査は検査の5日後に許可を出している
リオ地区		7月27日	税関職員が半数での稼働になっている模様 書類検査/現品検査が停止している状態 内陸保税倉庫は多少遅れている模様
マナウス地区		7月27日	スローワーク中。書類検査/現品検査に関してかなり遅れが出てきている状況 書類/現品モードに関してはモード判明後(輸入申告後)8日後に審査に入っている 23日以降税関のシステムを停止させている為、書類/現品検査に関しては許可が一切出されていない状況

【今後の予定】

エリア	場所	予定日	内容
	マナウス 全エリア	8月1日 8月1日～	100%の業務停止になる予定 8月に入ってもストライキは継続する模様 連邦公務員でこれまでストライキに参加していない部門も加わる可能性があるようで、ストライキの規模拡大の可能性も出てきている(目的は政府に対しての給与調整)